



仙高の風

令和4年2月24日発行 第11号

予餞式
大講義室で式
を見守る一年
生諸君



◆「予餞式」が行われました 2月10日、1・2校時に「予餞式」(3年生を送る会)を開催しました。感染症予防のため、第一体育館に3年生と生徒会執行部、ダンス部だけが入り、1、2年生は別の会場で中継での参加となりました。賞状伝達式が行われた後、「ダンス部演舞」、「Thank you メッセージ(部活動の後輩達や離任された先生方からのビデオメッセージ)」、「3年生クラス毎ビデオ」を鑑賞しました。

令和3年度 予餞式

次 第	8	Thank you メッセージ
1	9	離任された先生ビデオ
2	10	3年生クラスビデオ
3	11	記念品贈呈
4	12	校歌斉唱
5	13	閉会宣言
6	14	生徒会長の挨拶
7	15	ダンス部演舞披露 退場



企画や運営を行った**生徒会執行部諸君**
この日のために心を込めて準備しました!!



本当にありがとうございました

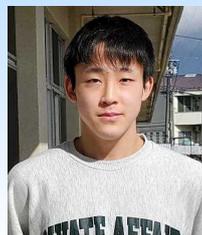
◆2学年ホームルーム研修旅行発表会 1月27日、昨年の4月より計画に入り、12月に無事実施することができたホームルーム研修旅行。総括として発表会を実施しました。感染症対策を十分に考慮したなかで第一体育館にて開催しました。パワーポイントを用いた発表、クイズやコント、旅行先の方言を織り交ぜた台本などクラスによって個性的な発表が行われました。研修を通してSDGsについて学び、考えたこと、現地で得た感動などが語られ、生徒達がこの経験を経て成長した様子が垣間見える発表会となりました。



◆中村淳教頭からホームルーム研修旅行発表会の講評を述べました。「皆さん、ホームルーム研修旅行の計画、実施、発表会まで大変お疲れ様でした。旅はいいですね、感性が豊かになるし、いろいろな事を学べます。本校はクラス毎の研修旅行です。宮城県の他校にはない方法です。そして皆さんは、SDGsにからめて様々な研修をしましたが、「仮説・検証・まとめ」までどのクラスもしっかり盛り込んで研修したのが素晴らしいです。来年は「研究レポート」を作成します。今年度の学びを生かしながら自身の進路を見据えて、研究レポート作成も頑張ってください。」



表彰式では、**2年1組**の発表が、総合得点で1位となりました。クラスを代表して、ホームルーム研修旅行副実行委員長の三又 麗さんに聞きました。Q研修の方面を決める際、意見が分かれたり大変だったのでは?「福岡・大分・大阪・京都に行くというプランを皆に説明すると、すぐに賛成してくれたのであまり苦労はなかったです。」Q研修はSDGsとどのように重ねて探究学習をしてきましたか?また、実際に行つての収穫は何ですか?「持続可能エネルギーを考えると、地熱発電によるエネルギーについて学びました。地熱エネルギーの将来性について可能性を感じることができました。」Q1年次でのフェニックスゼミでの学びで、今年度に活かされたことがあれば教えてください。「1年次のPゼミでSDGsに触れることによって、2年次の研修旅行でSDGsへの理解を更に深めることが出来ました。」Q他クラスで素晴らしいと感じた発表があればその理由も含めて教えてください。「6組・8組がSDGsをよくまとめていたし、ネタも含めての発表だったのでとても面白く感じました!」



◆「賞状伝達式」予餞式に先立ち行われた表彰式。今年度、宮城県高体連や高文連、高野連等、それぞれの専門部からその功績をたたえ贈られたものです。

↓「功労賞」、「優秀選手賞」等受賞者諸君



◆2学年フェニックスプラン「主権者教育」・「消費者教育」講座に参加しました！

2月10日、2学年を対象に主権者教育、消費者教育を実施しました。6時間目、仙台市選挙管理委員会から講師に佐藤綾香様、ほか模擬投票補助の方々を派遣いただき、講義「選挙って何？～投票の方法」・



模擬投票を実施しました。来年18歳となり実際に選挙権を得る生徒達にとっても関心が高く、講演を聴く姿や模擬投票の際に投票先に悩む姿が印象的でした。7時間目、消費者教育を実施しました。仙台市消費生活センターより講師に幕田久美子様を派遣いただき、「消費者トラブルにまき込まれないために」と題して講義をしていただきました。マルチ商法やクレジットカード利用時の注意事項などが詳しく説明され、生徒達も真剣に聞き入っていました。「模擬投票」を体験した生徒達のアンケートに意識の変化が見られるコメントがありました。◆「自分もあと1年で選挙権が得られるという実感が湧いてきました。これからは、今よりもっとニュースに目を向け、仙台で暮らす一員として、政治への関心を高めていく必要があると感じました。」◆「誰かに適当な人に投票されて当選されるくらいなら自分が投票して選ぶ方が良いと考えられるようになりました。」◆「市長の模擬投票で候補者4人の演説を聴いて、どの候補者も特定の年代に偏った内容であると感じた。そこに選挙の問題点がある。投票者の高齢者の割合が高いこともあって政治に対して不満が生じるだろうし、選挙の難しさを知った。候補者全員、自分にとって好都合、不都合なことがそれぞれあると感じた。」◆「現代では若者の一票では変えられない」という良くない思考が増えている傾向がある中でLHRでこういう場を設けていただけるのは



大変ありがたいことだと思う。」◆「今の選挙の現状について知ることが出来ました。私は今までなぜ若者が選挙に行かなかったら悪循環になるのだろうと疑問に思っていたが、スライドの説明でやっと理解し選挙に行こうという気持ちになりました。」今後も様々な場を捉え、主体的に社会に参加できる力を育みます。

◆1学年小論文講演会に参加

2月3日、1学年で小論文講演会を放送にて実施しました。講師に須田修様(第一学習社)をお招きし、事前に実施した第1回小論文トレーニングテストの結果と照らし合わせながら、思考の整理の仕方や結論の導き方等を学びました。生徒達はメモを取りながら真剣に取り組んでいる様子で、大変有意義な学びの場となりました。



◆「部活動後援会役員会、PTA本部役員会」を開催しました。

2月8日、開催の規模を縮小、さらに「専門委員会合同会議」や「学年委員会」は中止しました。各役員会では、1年間の諸活動の総括が行われました。



和泉恭子PTA会長は、「この様な中で、“事業をやらない”と決めるのは何も考えないのと同じ。何かできないかを皆さんで考えましょと、それぞれの活動を止めずにここまでやってこれました。皆さん本当にありがとうございました。」と感謝とその労をねぎらいました。また、濱幸子PTA副会長(3学年委員長)は、「子ども達も大人達も共に成長できました。本当に楽しい時間でした」と述べ、役員会を締めくりました。◆本校PTA広報誌『水平線』が支部コンクールで優秀校作品に選出され、県コンクールに推薦されることになりました。



◆研究授業を実施しました。今年1年間、より良い授業の実践を目標に、研究を進めてきた本校のフレッシュ1年次・2年次の先生方が、研究授業を行いました。タブレットを使って調べ学習しながら課題に取り組む授業や、プロジェクターを使ってホワイトボードに映しながら進める授業、プリントを使って探究学習を進めていく授業など、様々な工夫が紹介され、参観した先生方にも参考になる授業提供となりました。生徒が主体的学習者となるための支援方法などこれからも皆で研究して参ります。

◆研究授業を実施しました。

今年1年間、より良い授業の実践を目標に、研究を進めてきた本校のフレッシュ1年次・2年次の先生方が、研究授業を行いました。タブレットを使って調べ学習しながら課題に取り組む授業や、プロジェクターを使ってホワイトボードに映しながら進める授業、プリントを使って探究学習を進めていく授業など、様々な工夫が紹介され、参観した先生方にも参考になる授業提供となりました。生徒が主体的学習者となるための支援方法などこれからも皆で研究して参ります。



◆基金留学出発式開催

2月22日、「仙台高校教育振興会」が支援する基金留学の出発式が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和元年、令和2年と残念ながらオーストラリアでの短期留学は2年続けて中止を余儀なくされましたが、今年度は方面を変更し、国内(福島県:プリティッシュルズ)にて2泊3日の研修を実施します。英国仕立ての施設で英語漬けのプログラムに参加します。参加者の一人、菊地羽音さん(2年)は、「外国の方と接する機会を楽しみにしていました。残念ながら国内研修となりましたが、英国文化に触れ、自身の視野を広げたいです。客観的に自分を見つめる機会にもしたいです。」と話してくれました。出発は3月4日、片道4時間のバス旅となります。



◆3年生、最後の清掃活動

予餞式後、3年生は、「大掃除」を行いました。机・椅子や教壇などを運び出し、教室床を洗剤を使って磨き上げた後、乾いたところをワックスがけをしました。学校生活最後の清掃も、楽しそうに皆で協力しながら作業しました。登校は、いよいよ残すところ2日間のみです。



仙台高等学校 仙台市青葉区国見 6-52-1 Tel 022-271-4471

担当:主幹教諭 板橋俊文 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。